

桐光会へのお礼メッセージ(2016年度秋学期)

#1

この度は、奨学金を支給していただき、誠にありがとうございました。上京していることもあり、父親の病気とケガの状況や学費について多くの不安がありましたが、このような援助を受けることができ、不安も解消されました。このご恩を忘れず、これから先、精一杯自らのやるべき事に取り組んでいきます。桐光会を通して支えてくださった貴会の皆様、支給業務に携わって下さった全ての皆様に、心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

人間福祉学科 奨学生本人

#2

この度は、桐光会奨学生に採用して頂きまして、誠に有難う御座います。御陰様で学業に専念することが出来ます。両親の離婚のため多額な弁護士費用を支払い協議しておりました。そのため父から学費援助はなく、母の収入だけでは生活が困難な状況でした。しかし今回桐光会奨学生として採用して頂いた事により無事に学納金を納める事が出来ました。残りの学生生活もより一層勉学に励み、4月からは大学生活での学びを活かし、新宿区の職員、保育士として日々精進してまいります。末筆ながら重ねて御礼申し上げますとともに、ご挨拶申し上げます。

子ども学科 奨学生本人

#3

この度は桐光会奨学生に採用して頂き、誠にありがとうございました。両親共に年金生活で生活費を切り崩しながら生活をしていた中で、最終学年まで何とか学納金を納入してきましたが、だいぶ経済的に苦しくなった所で今回の桐光会の採用をして頂いたことで卒業までの生活が見えるようになりました。また就職活動を控えていた中でのことだったため、学納金のことと並行して考える必要があった所での今回、採用をさせて頂いたことで就職活動に専念することが出来るようになりました。これも桐光会奨学金による支援がなければ出来なかったことであり、とても感謝しきれない気持ちです。桐光会による支援を裏切らないためにも、就職先を決め、国家試験に合格して社会に貢献できる看護師になれるよう頑張りたいと思います。桐光会の方々をはじめ、大学の事務職員の皆様、本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#4

この度は、桐光会生活支援奨学金に採用していただきまして誠にありがとうございました。今回の奨学金は学費に充てさせていただき、大学卒業までの目途がつくようになりました。目白大学で勉学を続けていけますことを大変幸せに感じるとともに、教育後援「桐光会」の皆様に深く御礼申し上げます。残り少ない大学生活において、より一層勉学に励み、支えてくださった皆様に恥じる事のない充実したものにしていきたいと考えます。末筆ながら、重ねて御礼を申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よ

りお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

人間福祉学科 奨学生本人

#5

この度は桐光会奨学金の給付、本当にありがとうございます。皆様のご支援のお陰で無事学納金を全て納めさせて頂く事ができ、卒業を迎える事ができます。本当に感謝の意で一杯です。四年間、母と妹には自分の進学費用の事で大変迷惑をかけてきてしまいました。時には生活困窮のあまり、大学進学を後悔した日もございましたが、大学関係者皆様のお陰で今日こうして晴れ晴れと卒業を迎えさせて頂ける身となりました事を本当に嬉しく思います。数ある大学の中から目白大学に入学させて頂き、皆様との御縁を持つ事ができましたのも私にとって最大の幸運であったと考えております。全ては、どんな時も厳しさと優しさを持って私に接して下さい、親身になって相談に乗って下さった目白大学の皆様のお陰でございます。四年前、進学を諦めず、目白大学へ入学させて頂いた事を今では本当に良かったと思っています。この御恩は一生忘れません。今後は内定を頂いた企業にて、自分のためや後輩のためにも精一杯働かせて頂き、目白大学の名を誇りとさせて頂きたいと思っております。本当にありがとうございました。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#6

この度は、桐光会奨学金制度に採用して頂き、誠にありがとうございました。現在は4年生であり、就職活動、卒業研究、国家試験勉強等を行っています。今回、採用し頂いた御蔭で、家庭への負担も軽減し、一層、これらに真摯に取り組めるようになりました。今後は、国家試験等を無事に合格し、親孝行行うこと、目白大学の卒業生として恥じぬように、社会の一員として日々努力し、社会貢献してまいります。本当にありがとうございました。

理学療法学科 奨学生本人

#7

この度は、桐光会奨学金を支給していただき、誠に有難うございます。お陰様で、勉学に打ち込める環境を得ることができました。今後は、同奨学金を大切にに使わせて戴きまして、卒業に向け精一杯取り組んで行きたいと思っております。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#8

今回は生活支援奨学金を採用して頂き本当にありがとうございました。学納金納入に関して、家庭の金銭的理由により残金をお支払いできず、大学生活を不安な気持ちで過ごしておりましたが、奨学金の申請を採用していただき、残金を補填することができました。現在は安心して勉学に取り組んでいます。今回の奨学金の支給がなかった場合、大学に通うことが困難で、休学または自主退学しなければならない状況でありましたが、今は大学に在籍し続けられることに大変喜びを感じています。この度、生活支援奨学金の検討、決定をしていただいた桐光会会員の皆さまには、改めてお礼申し上げます。現在に至るまで、大学の講義、勉学に真剣に取り組んできましたが、今回を機会として今後もより勉学に真面目に取り組んでいきます。

#9

この度は桐光会奨学生に採用していただき、誠にありがとうございました。私の家庭は母子家庭で、兄がおり他大学に通っておりました。その兄は今年度より就職を機に一人暮らしを始めました。また年金暮らしの祖母が一人暮らしをしていましたが高齢で難しくなってきたため同居を始めました。そのことにより経済的に困難な状況になりました。最終学年である4年生であり、卒業論文や国家試験の勉強を行わなくてはならぬアルバイトを増やすことも困難でどうするべきか考えていたときに、桐光会の奨学金制度を知り御支援をして頂いたことにより、無事学納金を納めることができました。お力添えを頂いた以上、より一層国家試験の勉強を一生懸命に取り組み、必ず合格し将来立派な看護師として社会に貢献していけるよう頑張りたいと思います。桐光会の皆様、学生課の職員の皆様、この度は桐光会奨学金制度に採用していただき、ありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#10

この度は、桐光会奨学生に採用して頂き、誠にありがとうございます。私の父は既に定年しており、その上、第二の私立高校の学費や病気になった母の治療費なども払わなければならない、経済的な余裕がありませんでした。自分の夢の為に、大学に通いながら自分で学費を払うために毎晩アルバイトをする生活は、想像以上に大変で、両立は困難でした。そんな中、採用の通知を頂き、私は夢に向かって一歩進んだ気がして、とても嬉しく感じたのを覚えています。たくさんの方々のご支援があったからこそ、私は毎日笑顔で大学に通うことができます。これからも奨学生として精一杯努力して参ります。桐光会の皆様、そしてお力添え頂いた職員の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#11

この度は、桐光会奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございました。今年の1月に父が亡くなり、収入減が母のパートのみとなり、私自身も毎日アルバイトに入りながら生活をしていました。今回、桐光会の奨学金制度を通して支援して頂くことになり、学業に専念する環境で再び勉強に打ち込むことができるようになりました。来年は大学卒業後、母を支えていながら社会人として一生懸命働いていこうと思っています。奨学金を採用して下さった桐光会の皆様、そしてサポートをして下さった学生課の皆様、心より感謝申し上げます。最後になりますが、この度は誠にありがとうございました。

英米語学科 奨学生本人

#12

この度は、桐光会生活支援奨学金をお手配いただき誠に有難うございます。今期、祖母の入院や兄の結婚やら度重なる出費があり、学費の事で不安を抱いておりましたが、おかげ様でその不安も無事解消できました。経済不況のため、学費等に対して不安を抱くご家庭も多い中、今回私どもが選考された事に家族一同感謝の気持ちでいっぱいです。これからは今回支えて下さった桐光会の皆様への感謝の気持ちを忘れず勉学に励んで行きたいと思っております。これからも桐光会の皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。こ

の度は本当にありがとうございました。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#13

この度は桐光会奨学金に採用して頂き誠に有難うございます。私の家庭は幼い頃に父を亡くし、まもなくして母も病にかかり、経済的困難な状況になりました。今回桐光会奨学金に採用して頂き、無事に学納金を納めることが出来ました。残りの学生生活もより一層勉学に励む所存でございます。桐光会の皆さまに心より御礼申し上げます。有難うございました。

韓国語学科 奨学生本人

#14

この度は、桐光会奨学生に採用して頂き誠にありがとうございました。私の家庭は母子家庭であり、入学当初から奨学金とアルバイトの収入で学納金を納めていました。しかし、最終学年になり、実習や国家試験勉強、卒業研究が重なりアルバイトがほとんどできなくなり、学納金を収めることが困難な状況でした。そんな時に桐光会の生活支援奨学金の制度を知りました。生活状況の旨を学生課の事務職員の方に相談し、ご協力して下さったこともあり、桐光会奨学生に採用して頂き、無事に学納金を収めることができました。これからは、国家試験合格を目指してより一層勉強に精進し、卒業後はご支援いただいた目白大学に何かしらの形で恩返しをしていく所存です。最後になりますが、今回ご協力して下さった学生課の事務職員の方々、採用して下さった桐光会の皆様方には深く感謝申し上げます。

理学療法学科 奨学生本人

#15

この度は桐光会奨学金に採用いただきまして、誠にありがとうございます。お陰様で勉学に打ち込める環境を得ることができました。現在は、卒業に向け卒業研究に勤しんでいる次第であります。桐光会を通して支えてくださった貴会の皆様、また支給業務に携わって下さった全ての皆様に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

中国語学科 奨学生本人

#16

この度は桐光会奨学生に採用して頂きまして、誠にありがとうございました。母親が治療法のない難病を患ってしまい、入退院を繰り返しているため、経済的に学費を納める事が厳しい状況でありました。私の家庭は父のいない母子家庭であり、祖父母、妹の生活を全て母が支えています。私もなるべく負担をかけないようにアルバイトをできる限り多くして、精一杯頑張りましたが、学業との両立が困難になってしまいました。このような時に桐光会の奨学生に採用して頂き、学費をなんとか払うことができました。この支援のおかげで学業にも専念することができています。ここで感じた感謝の気持ちを忘れずに残りの学生生活も頑張っていきます。この度は本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#17

この度は、桐光会生活支援奨学金を支給していただき、誠にありがとうございます。父の自営業の経営がうまくいかず、毎月安定したお金を家に入れるのも困難な為、生活費だけでギリギリの生活です。また、母は障害を持っているため働くことができません。そのため学費を納めることが困難となっていました。今回、桐光会奨学生として採用して頂いたことにより、無事に学納金を納める事が出来ました。桐光会奨学生に選んでいただいたことに感謝し、これからもより一層勉学に励んでいきたいと思ひます。末筆ながら、重ねて御礼申し上げますとともに、ご挨拶申し上げます。

社会情報学科 奨学生本人

#18

この度は、桐光会生活支援奨学金の選考において採用して頂き、本当にありがとうございます。昨年に両親が離婚をし、母子家庭となったことや両親がうつ病と診断されたことなどから、養育費の面等、家計が苦しい状況にありました。また、弟が大学受験を控えていることから、出費がかさんでしまい、私の学納金を納めることが困難な状況でした。しかし、今回桐光会奨学金に採用して頂いたことで、学納金を納めることができました。桐光会の方々への感謝の想いを胸に、卒業に向けて頑張りたいと思ひます。ありがとうございました。

心理カウンセリング学科 奨学生本人

#19

この度は桐光会奨学生に採用して頂き、誠にありがとうございました。二年前に父が突然死（恐らく心臓が原因と医者から言われました）で亡くなりました。亡くなる数年前からうつ病を発症し仕事をするのがままならなくなり、母も仕事をし、私もアルバイトをし、祖父母からの援助でどうにか4年生まで進級してきました。そんな経済的に不安な中での実習・就職活動と心折れそうな時もありましたが、先生方友人達の支えと今回の桐光会奨学生に採用して頂いたことは私にとって大きな励みになりました。無事就職先からの内定も頂き、国家試験に向けて更に一層の努力をしていきたいと思ひています。今回の桐光会奨学生の採用に関わって頂いたすべての方に、心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#20

このたびは、桐光会様から生活支援奨学金を援助していただき、誠にありがとうございます。我が家は父が思いもよらぬ病にかかり、この先どのようにして学生生活を送ればいいのか考え、苦悩していたところに桐光会様の温かい援助の手を差し伸べていただきました。心より御礼を申し上げますとともに、今後も目白大学の学生として学業に専念していく次第でございます。取り急ぎ、まずは書中をもちまして御礼とご挨拶を申し上げます。

地域社会学科 奨学生本人

#21

この度は、桐光会生活支援奨学生に採用して頂き、誠にありがとうございます。私の家庭は母子家庭で、母が病弱の上、交通事故の後遺症状もあり長期療養中為、働くことができず経済的に余裕がない状態です。

これまでは身内より金銭的援助を受け学費にあてていましたが、今回は相手方の事情により支援を受けられなくなってしまい、学納金を納めることが困難な状況にありました。そのような不安の中、桐光会奨学生に採用して頂いたことにより、無事に学納金を納めることができ、安心して勉学に励むことができるようになりました。桐光会奨学生に採用して頂いたことに感謝し、今後はより一層勉学に励み、目白大学に貢献できるよう、努力していきたいと思っております。終わりに桐光会奨学生に採用して下さった桐光会の皆様、そして学生課の職員の皆様に心より感謝申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#22

この度は桐光会奨学生として採用して頂き、大変感謝しております。家庭の事情で生活環境が変わり、突然の親の失業が重なり、一時は大学を辞めなくてはならないのではという不安の中、藁にもすがる気持ちで学生課へ相談したところ、桐光会奨学金制度を紹介して頂きました。そして今回奨学生として採用して頂いた為、学納金を納めることができました。今回援助して頂いた事への感謝の気持ちを忘れず、将来立派な理学療法士になる為に、これからも勉学に励む所存です。桐光会の皆様、学生課の皆様、この度は本当にありがとうございました。

理学療法学科 奨学生本人

#23

この度は桐光会生活支援奨学金を採用して頂き、誠にありがとうございました。4年生となり、就職活動や卒業論文の執筆といった大事な時期に家庭の事情が重なり、経済的に困難となりました。そのような不安の中、桐光会の奨学金制度を知り、生活支援奨学金を御支援して頂くこととなり、大変助かりました。経済的負担の軽減により、安心して残りの学生生活を過ごすことが出来るようになりました。生活支援奨学金を採用して頂いたことに感謝し、これからもより一層勉学に励み日々精進してまいります。桐光会の皆様、学生課の職員の方々、この度は本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

子ども学科 奨学生本人

#24

今回は桐光会生活支援奨学金において採用していただき、ありがとうございました。桐光会の奨学金のことを知り、支援の種類が多くあり、自分に必要で合った奨学金を申請することが出来ました。また、他の奨学金も借りているため、無償の奨学金はとても助かり、生活だけでなく、気持ちにも余裕ができました。今までの頑張り以上に残りの学生生活を社会人になる準備期間をし、桐光会の方々や家族に感謝し、より一層精進します。

児童教育学科 奨学生本人